



## 各高の開拓者たち ～活躍する各高卒業生～

第12号 平成30年 9月19日(水)

★★平成4年度卒業生 二宮隆文さん(中部大学経営情報学部卒)です。★★

私は、現在 岐阜県各務原市にある鳥羽工産株式会社にて総務経理部員として働いている45歳、平成4年度卒業生です。高校卒業後26年経過し「おじさん」の部類になりますが、少しでも学生諸君の将来の夢や進路の参考になれば幸いです。



### 高校・大学生生活

高校時代は硬式テニス部に所属しており、2年生までは部活動中心の学校生活でした。放課後は誰よりも早くテニスコートへ行き、仲間と楽しくラリーをしていました。よって勉強には注力しておらず、当然成績も芳しくなく、先生からは「このままでは進学が難しい」と通告されてしまいました。当時から明確な夢もなく、かと言って卒業後すぐに就職するつもりもなかった為、大変な衝撃を受けました。その日から一念発起し猛勉強をしました。当時進学希望者がほとんどだったせいか、休み時間はクラスの仲間と試験問題を出し合うなど「受験」に対し向き合い励まし合う仲間がいました。結果大学に合格する事ができ、その当時の仲間には今でも大変感謝しています。

大学に合格するという目的を達成し大学生生活を始めますが、程なく「入学して何をすべきか」という本末転倒な悩みを抱いた後放置しました。大学は多くの学ぶ場を提供してくれ、自身が主体的に行動すれば多くを学ぶことができます。一方で学業をしなくても咎める者もない為(学費はかかります)怠惰な日々を過ごすことも可能です。私は目的意識もなく過ごした結果就職戦線において大きなビハインドを持つに至り、希望した就職先だけでなく、な

んと 30 社「不合格」になってしまいました。今思い起こせば当然の結果です。その後 就職課に「ピリッと辛い会社」とよくわからない表現で紹介された会社が私を拾ってくれ、それが現在勤めている会社になります。

## 製造業に就職

私は、計算が不得意で歴史や読書が好きな 根っからの文系です。まさかの製造業、更に総務経理課に配属になり当初は不安しかありませんでした。入社後は 1 年をかけて製造現場を工程順に研修をし、モノづくりの体験をしました。今でもその 1 年間は私の財産になっています。現場の修行も終わり晴れて配属先に勤務する事になりました。元々数学が苦手な友人には「なぜ経理課配属？」と不思議に思われていました。就職で苦労したせいか、好き嫌いで仕事を選ぶことなく働けることに感謝していた為、向いていないと思われていた職ではありましたが続けていくうちに理解でき、繋がりができ、やりがいを持てるようになりました。年齢を重ね、経理だけでなく人事の仕事も携わるようになり、学校へ求人のお願いをしに伺うようにもなりました。

弊社は自動車の試作金型を製造する会社です。主に自動車のモデルチェンジ 1~2 年前の開発時期にお手伝いする仕事をしています。新たに自動車を世の中に流通させるには「安全性」「耐久性」「デザイン」の確認を入念にする必要があります。例えば自動車にマネキンに乗せて一定のスピードで壁に衝突させ、マネキンの破壊された箇所の検証を基に改良を加え安全性を追求する。またテストコースに試作車を何万周と走らせ車体の変化の有無を検証し耐久性を追求する。開発段階の仕事は創意工夫の連続です。トライ&エラーを繰り返し改善を重ね良いものを作り上げていく過程は大変魅力があります。

製造業は理系出身ばかりのイメージがありますが、実は営業、経理、人事、広報等 文系出身者も多く活躍する舞台があります。また海外の企業とも取引があり、語学を生かして活躍している方もいます。多種多様で幅広い人財を求める一方、誰もが働きやすく魅力的な職場環境づくりを進めるため、子育て世帯に配慮した制度や年次有給休暇の取得推進、安全でケガのない職場づくり等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っています。



## 後輩へのメッセージ

よく「将来の夢は何ですか」といわれます。私は高校時代から明確な将来の夢が無く、長男だから「地元に残った方が良いかな」程度しか考えていませんでした。

明確な将来への夢や目標がある方は大変素晴らしい事で是非夢に向かい邁進して頂ければと思います。まだ明確な目標が無い方も「準備をする」ことが大切です。今後チャレンジしたいこと夢が見つかった時、少しでも近づける位置にいる事が肝要です。

「今できる事を真摯に取り組む」姿勢が学業だけでなく将来社会人になってからも必要です。前向きな姿勢は必ず周囲からの助けやチャンスと呼込むことに繋がります。

拙い文章で申し訳ありませんが、皆さんに少しでも参考になれば幸いです。今後とも健康で学校生活を学業、部活とも充実した日々が送れることをお祈り申し上げます。